

子供みらい共育委員会 事業計画

子供みらい共育委員会 委員長 谷川 朝美

- 1 歴史に培われた豊かな地域資源を擁する新潟は、食や伝統工芸、伝統行事等、多くの魅
2 力をもちながらも子供たちと地域社会がつながる機会が減少し、地域を支えてきたシニア
3 世代から知識や経験を次世代へ継承する術が無くなりつつあります。新潟の未来に向け、
4 地域や他者を思いやり協力し挑戦する心、そして新潟の魅力だけでなく課題も理解したう
5 えで未来に夢や希望をもち郷土を愛する心を、子供たちが地域と共に育む機会が必要です。
6 当委員会では、子供たちが将来の新潟の中核を担い活躍する人財として成長するために、
7 スポーツを通じて他者を思いやる心を育む場を提供し、世代間交流を通じ新潟の歴史や地
8 域社会とのつながりから新潟の魅力や課題を認識させ、地域の未来への創造性を養います。
9 まずは、子供たちが仲間と共に挑戦することの大切さを感じ、心身共に成長する機会とな
10 る JC カップ U-11 少年少女サッカー大会を企画・実施します。グッドルーザーの精神と、
11 仲間と共に目標を立て切磋琢磨し、勇気をもって目標へのプロセスを歩むことができる自
12 信を創出し、家族や仲間、地域への感謝の心をもつ契機とします。そして、子供たちが地
13 域資源を認知し郷土愛を育むために、新潟の各地域が誇る伝統技術や行事とその意義や歴
14 史を学び体験する市民参加型事業を企画・実施します。子供たちと共に地域課題に向き合
15 い、魅力を保ちながらも新しい可能性を模索することで、地域活性化に寄与する未来を描
16 き運動を展開します。地域資源やそれを継承する人々に触れることで、地域とのつながり
17 を実感し、次世代の子供たちを地域と共に健やかに育む人財の創出につなげます。
18 以上の事業を通じ、子供たちが地域とのつながりの中で健全に成長し、郷土に対する理
19 解や愛を深め未来に希望をもつことで、将来の新潟を担う青年として地域に貢献できる人
20 財となるための大切な一歩へとつながり、子供たちの夢と笑顔あふれる新潟を実現します。

【事業計画】

1. 他者を思いやる JC カップ U-11 少年少女サッカーブロック予選大会の企画・実施
2. 青少年育成事業の実施
3. 理念共感拡大グランドデザインの活用・推進